



歯科衛生士と専門職連携実践の質に関する 新たな評価スケールの開発

健康開発学科 口腔保健科学専攻

戸田 花奈子 助教

【研究分野】 ライフサイエンス、口腔衛生学

【キーワード】 歯科衛生士、専門職連携実践、質評価、IPW、連携

【URL】 <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=325today>



研究概要

2025年を目途に地域包括ケアシステムの構築が推進されるなか、歯科衛生士は医療・福祉分野との専門職連携実践のもと口腔健康管理を実践することが求められています。

乳幼児、2型糖尿病患者、要介護高齢者などを対象とした医科歯科連携研究の経験から、**歯科衛生士と他専門職との連携実践の「質」に関する研究**を行っています。

専門職間との連携実践の質を評価する新たなスケールを開発することにくわえ、チーム歯科医療の根幹である、歯科医師との連携については患者の満足度を調査し、臨床現場での応用を最終目標とした研究を行っています。

研究紹介

1. 口腔保健教育と口腔内状況の関連

1) 乳幼児の唾液中のう蝕原因菌量と生活環境との関連

戸田花奈子, 品田佳世子. 3歳児のう蝕罹患と口腔保健行動および生活習慣との関連 乳幼児期からの縦断調査.
口腔衛会誌 70(増刊) 107-107, 2020.

2) 2型糖尿病患者を対象とした口腔保健教育

Toda K, Mizutani K, Minami I, et.al. Effects of oral health instructions on glycemic control and oral health status of periodontitis patients with type 2 diabetes mellitus: A preliminary observation. JOURNAL OF DENTAL SCIENCES 14(2) 171-177, 2019.

2. 他専門職との連携実践の実態調査

1) 歯科衛生士の職種間連携実践の現状に関する調査

戸田花奈子, 鶴田潤. 歯科衛生士のInterprofessional work実践に関する文献調査. 日歯医療管理会誌 54(1) 67-73, 2019.

2) 居宅療養管理指導を行う歯科衛生士のインタビュー調査

戸田花奈子, 小原由紀, 松原ちあき 他. 居宅療養管理指導において歯科衛生士に求められる役割に関する質的検討.
日歯衛会誌 16(1) 108.

3. 他専門職との連携実践の「質」評価スケールの開発

「歯科衛生士と専門職間連携実践の質に関する新たな評価スケールの開発」 (20K18821) 2020-2024

講座テーマ紹介

- ・母子保健、生活習慣病、要介護高齢者をはじめ、様々なライフステージにおいての口腔保健に関連した講座（一般向けおよび専門職者向け）
- ・歯科衛生士の働き方に関連した講座

アピールポイントなど

歯科衛生士のかかわる様々な知識を楽しく学べるよう、わかりやすい講義を心がけています。皆様のお口の健康の維持向上に役立てれば光栄です。



口腔保健教育 実践イメージ